

平成29年第2回木津川市議会定例会 開会あいさつ

本日ここに、平成29年第2回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には、何かとご多用のところ、ご出席を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

また、議員の皆様には、平素から市政の運営にあたりまして、ご理解とご支援をいただいておりますことにあわせて厚くお礼申し上げます。

さて、議会冒頭の貴重なお時間をいただきまして、市政の状況などにつきましてご報告させていただきます。

まず、「街灯スマート化モデル実証事業について」でございます。

本年の6月1日から相楽台地域におきまして、京都府様やシスコシステムズ合同会社様等と連携し、日本で初めて街灯をネットワークLED化する実証事業を実施いたしました。

これによりまして、省エネ、省コスト化が図れますとともに子どもたちが安全に通行できるようになるなど、子育て環境がさらに向上するものと期待しているところでございます。

次に、「木津川市防災パトロールについて」でございます。

去る5月17日に、京都府山城広域振興局、山城南土木事務所、木津警察署、相楽中部消防本部、木津川市消防団、木津川市議会から関係する皆様にご参加いただきまして、防災体制の確立と関係機関との連携強化を目的として、市内における危険箇所等について、防災パトロールを実施いたしました。

市民の生命と財産を守るために、今後も関係機関の皆様と連携を図りまして、万一の災害に備えてまいりたいと考えております。

次に、「市制10周年のキセキ木津川市日本一フェスタ」でございます。

去る3月19日に、市制10周年の節目を記念して、木津川市商工会青年部をはじめとする関係者の皆様を中心となり、「市制10周年のキセキ木津川市日本一フェスタ」が盛大に開催されました。

このイベントにおきまして、市の特産物であります筍を使って、日本一大きいライスバーガー作りに挑戦し、先般、各分野の日本一記録をデータ化する「日本一ネット」におきまして、「日本一大きいライスバーガー」に認定されました。

この10年の間、各種団体の皆様には、地域活性化などを目的に、様々なイベントを企画、開催していただいております。

皆様方のご支援、ご協力に改めまして心より感謝を申し上げます。

今後とも、市民の皆様と力を合わせて、市の魅力発信に取り組んで参りたいと考えております。

次に、「海の京都丹後・お茶の京都木津川うまいもんフェアについて」でございます。

去る4月20日から24日までの5日間、イオン高の原店におきまして、初めての木津川市ブースを出展いたしました。

今回は、丹後地域とのコラボということもあり、丹後の「うまいもの」から木津川市内の「うまいもの」まで、様々な商品が並び、本市の商品に対しましても多くの来場者から大変高い評価をいただくことができますとともに、好調な売上を記録したところでございます。

このため、この度のフェアを契機に、同店内に市内特産品コーナーを常設していただくとともに、6月以降は「木津川市農で頑張る協議会」を中心に、定期的な出展に向けまして調整を進めているところでございます。

今後も市内の魅力ある農産物や商品を積極的にPRしてまいりたいと考えております。

次に、「棚倉小学校竣工式について」でございます。

去る、5月24日に地域の皆様をはじめ、議会議員の皆様、関係機関の皆様など多数の来賓の皆様をお迎えし、新しくなった棚倉小学校の竣工をお祝いいたしました。

豊かな心を育む教育・文化の創造を市総合計画に掲げ、児童・生徒が安心・安全な教育環境のもとで学習出来るよう進めてまいりました小中学校の耐震化が、全て完了いたしました。

今後も引き続き、子どもたちの教育環境の整備に取り組んでまいりたいと考えております。

さて、本定例会にご提案いたしております、議案につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、議案5件、報告3件となっております。

詳細につきましては、後ほど、ご説明させていただきますので、よろしくご審議いただき、全議案ご議決いただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますが今定例会の開会のごあいさつとさせていただきます。